



## 大川昭雄さんを偲んで

副代表理事 本間吉雄

大川さんが亡くなられて一年。葬儀の際に弔辞をと言われ、長く様々の分野でご指導頂いた方なので、身に余る大役ながらもご仏前で御礼申し上げねばと思ひ承諾した。ところが風邪をこじらせ体調最悪。何とか葬儀には参列出来たものの、弔辞の方は勘弁願った。そんな悔いもあり、投稿依頼のあったこの機会に少し大川さんとの思い出などを述べることをお許し頂きたい。

大川さんは山形県酒田市・酒田電報電話局の大先輩で、私が入社した昭和40年には、全国電気通信労働組合（略称・全電通）東北地方本部の副執行委員長として組合員を率いて、労働条件の向上や合理化対応等に取り組んでおられた。

当時の全電通には団結権・団体交渉権はあるものの争議権（ストライキ権）はなし。春闘では組合員の一票投票でストライキ権を確立し、全国各地のストライキを行う拠点に指令を発令し、それを背景に団体交渉から公労委斡旋・仲裁裁定と進むパターン。

私が入社した昭和40年は電電公社が仲裁裁定の完全履行を渋った理由だったと思うが、全職場に午前半日のストライキ突入を指令。その時私は新入社員訓練で仙台市砂押の学園に初めての出張。学園分会の役員から「組合に入って来た人は申し出る」と言われ拳手したら「君達は午前中寮の部屋で待機だ」と言われ、山形県の電話局から参加した同期生3人と寮の一室で橋幸夫の江梨子等を歌って過ごした。全員ストのツケが16万人処分とその撤回闘争に…。数年後に実害回

復をさせたが、夏季手当を優劣の格差をつけ支給と争議権行使はしないの条件を呑まされた。

この“謹慎中”に沖縄返還の在り方で国論が二分し、全電通はストライキ権を掛け取り組んだ。

この時私は20歳を過ぎたばかりだったが分会執行委員。公社はこのストライキは政治ストだから反対と書けと動いたようで、私の職場でも課長から反対と書けと言われた組合員が出た。

分会執行委員会はこの情報に「ストライキ一票投票への不当介入」と怒り心頭。連日のようにやった管理者（酒田でばれたのは2名）に謝れと抗議行動。

これが暴力行為と見做され、私は三部門3名の一人（部門代表？）として戒告処分に…。

東北地方本部内で処分者を出したのは酒田・米沢・喜多方の三分会。（この処分は中央指令を上回る行為にされ、NTTに変わるまで回復とならなかった）

処分辞令が出る前日に大川副執行委員長が酒田入りし、「辞令は見たらコピーして突き返せ」と直接指導。打ち合わせを終えてから、流行りの札幌ラーメン店でご馳走になった。

前置きが長くなったが、大川さんとの直接の縁はこれが最初で、山形県支部・東北地方本部・情報労連東北地方協議会・テルウェル・でんでん宮城いきいきネットワーク・一万人市民委員会と半世紀近く付き合っ戴き、様々の場面でご指導頂いた。

特に印象にあるのは、

### 一、全電通と情報労連の運動での支援

東北通信ビジネスと言う電話料請求書の発行会社に労働組合を作ったが、この組合には社員も臨時者も入って頂き、五十嵐と言う大川さんの友達を説得戴き、組合長になって頂いた。この方はNTT-OB

（2ページへ）

(1ページから)

で、逡信講習所で成績ベスト5を競った酒田の電報仲間とか。組合が出来た時、「今どき60歳代委員長の労働組合結成！」と河北新報夕刊一面で紹介され、組合結成に華を添えて戴いた。

### 二. テルウェルでの介護事業とNPO作り

素人のNTTグループで介護事業とNPO作りを取り組むにあたり、総評～連合時代に培ったノウハウを教えて戴いた。

その御礼となるかどうか、一周忌の場で頂いた【エピソード50で綴る大川昭雄の小史】の18Pと23Pに関わる小噺。

プロ野球交流戦で楽天と桑田が先発した巨人戦をバックネット裏での観戦中に携帯が鳴り「羽田で転び歩けないので、仙台駅に着くまでに車椅子を準備して…」福祉事業部の部下と提携の福祉用具レンタルの(株)ジェー・シー・アイに連絡を取り、何とかご要望に応えることが出来た。お陰で試合模様は記憶にございませぬ。テルウェルビルでの事務所開設は【狭いながらも楽しい我が家】をお世話した。

### 三. NPOとマージャンとカラオケと…

大川さんの助言もあり、介護保険で出来ることと保険対象外の自宅の手入れや各種代行等高齢者が自

宅生活を送る上で必要となる所謂有償の隙間サービスも行うため、NPO法人でんでん宮城いきいきネットワークを立ち上げたが、NPO法人一万人市民委員会と狙いは似たり寄ったり？ マージャンでは飲まない・吸わない・賭けないの健康麻雀ノウハウを伝授され、でんでんいきいきの教室として大盛況に…。

カラオケは第一・第三の木曜日に県民会館向いのカラオケでBOXで競演会。南こうせつや神田川や河島英五の酒と泪と男と女・時代おくれ・野風増は大川さんの十八番で、奪わないよう気を使った。共演した時期は腰を痛める前の一昨年秋の2～3 か月で、年明け後は大川さんの優しい歌声が聴けなくなり残念！

以上、断片的に大川さんとの出会い場面を紹介したが、私が大川さん亡き後も一万人市民委員会の末席を汚している事を含めて、失敗作なしと胸を張って言えるのは大川さんのお陰か？

いや、一つあった。民主党政権崩壊がそれ。今の暴走する安倍晋三内閣を誕生させた原因は、平和ボケの国民に失望を与えた民主党？

民主党が政権を取った頃の酒の席で大川さんは、「本音のところ、私が生きている間に政権が取れるとは思わなかった…」としみじみと述懐され、二人で喜び合ったのですが…。

## 仙台市の新しい総合事業

# 「介護予防・日常生活支援総合事業」が

4月からスタートしました

仙台市では、介護保険制度の一部変更に伴い、①サービス利用の手続きの簡素化、②高齢者の生活支援ニーズに応じたサービスの多様化、③健康寿命の延伸を目的とした介護予防の推進、④現行相当サービスの実施 等65歳以上の高齢者を対象に新しい総合事業「介護予防・日常生活支援総合事業」をスタートさせました。

### ★★★ 変更点 ★★★

- ・介護サービス(要介護1～5)、介護予防サービス(要支援1～2)の訪問看護、通所リハビリ、福祉用具貸与サービス利用者は現行どおり変更ありません。
- ・要支援1・2の方のうち、現行のホームヘルプサービス、デイサービス利用者は新総合事業「介護予防・生活支援サービス事業」へ移行します。

## 新しい総合事業

### 一般介護予防事業

【利用対象者】

・65歳以上のすべての方

### 介護予防・生活支援サービス事業

【利用対象者】

・要支援1・2/事業対象者

## 既存(現行)サービス

### 介護予防サービス

【利用対象者】

・要支援1・2

### 介護サービス

【利用対象者】

・要介護1～5

詳細については、同封の仙台市のパンフレットをご覧ください

「地域包括ケアシステム」支援活動の一環として、地域包括支援センター・地区社会福祉協議会主催による「サロン」(※1)、グループホーム・関係団体主催による「認知症カフェ」(※2)の開設・運営活動が実施されていることから、一万人市民委員会としては、当会の役割を認識し、出来る地域から出来る方法で先ずスタートするとの方針に基づき、これら主催諸団体関係者との連携強化を図り、開催当日の会場設営や参加者との会話、傾聴、ハーモニカ演奏、ミニゲーム指導など運営補助活動(支援活動)に取り組んでいます。今年度は榴岡地域包括支援センター主催のサロン・カフェ等に参加し地域の方々が気軽にお茶を飲みながらお話をしたり、軽い体操やミニゲーム等をして楽しい居場所となるようサポートしています。

12月から2月に実施した支援活動内容は次のとおりです。

## 1 「榴岡ほっとサロン」

栗原会員によるハーモニカ演奏と、村田会員による簡単なミニゲーム、指体操や早口言葉等でサポートをしました。

## 2 「街なかカフェ」

佐藤年夫会員(認知症の人と家族の会副代表)が、介護を終えた方や、看取りを経験した方たちが不安や悩みを気軽に話し合える場として、青葉区中央2丁目にオープンしました。

※次回開催は未定

## 3 「げんき小田原クラブ」

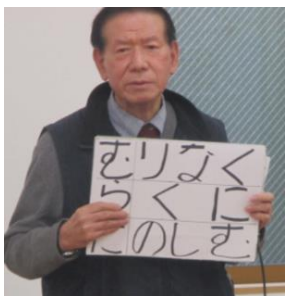
平成28年12月20日(火) 榴岡地区社会福祉協議会主催のクリスマス会に参加し、ハーモニカの伴奏でクリスマスソング等を合唱しました。

※平成29年1月より「げんき榴岡クラブ」に名称変更

### ◆サロン・クラブ◆ ※1

【地域包括支援センター・地区社会福祉協議会主催】  
人との会話や外出の機会が少なくなりがちの高齢者、一人暮らしや家に閉じこもりがちの高齢者や障がい児・者、子育て中の方達と、身近な地域で暮らす住民同士が、近くの公民館・福祉センターなどを利用して、気軽に集い、おしゃべりや食事会、健康体操、趣味の活動など、みんなが無理なく楽しめる活動を一緒に考え、生きがいや仲間づくりの輪を広げていくための交流の場(地域の居場所づくり)を元気な高齢者が担うことで、自分自身のやりがいとなるだけでなく、地域全体の高齢者の介護予防や認知症予防も期待されています。

また、これら生きがい活動と元気に暮らすきっかけづくりを見つけ、地域の人同士のつながりを深める自主活動の場(サロン・クラブ)を通じて住みなれた地域の中で支え合い、安心して楽しく暮らしていけることを支援しています。



村田会員の楽しいパフォーマンス



街なかカフェオープン



榴岡ほっとサロンの風景

### ◆認知症カフェ◆ ※2

【グループホーム・関係団体主催】  
厚労省が平成27年1月、認知症高齢者等にやさしい地域づくりに向けての「新オレンジプラン(認知症施策推進総合戦略)」の中で、「認知症の人の介護者への支援」認知症カフェの設置を推進していくこととしていることから、グループホームや関係団体がグループホーム内のスペースを地域に開放して、入居している認知症の人やその家族、各専門家や地域住民が集う場として提供され、お互いに交流をしたり、情報交換をしたりすることを目的として設置・運営されている。

また、自治会(地区)長、民生委員・児童委員、福祉委員など地域の協力を得ることで地域の見守りネットワークを築くことができ、安心して生活する環境づくりが期待できます。

### 第5回理事会模様

- ★平成29年1月18日(水)、仙台市生涯学習支援センターにおいて、第5回理事会が開催され、
  - ア) 設立20周年記念行事の件
    - ・行事内容、開催時期、会場などについて実行委員会を立ち上げ検討する
  - イ) 「宮城県地域支え合い・生活支援推進連絡会議」模様報告の件
    - ・熊谷代表(連絡会議委員)より報告
  - ウ) その他
    - ・調査・評価活動状況等について報告

### 第6回理事会模様

- ★平成29年3月14日(火)、仙台市生涯学習支援センターにおいて、第6回理事会が開催され、
    - ア) 第16回通常総会議案作成の件
      - ・案件作成の方針についての検討並びに各議案の作成担当の指定
    - イ) その他
      - ・設立20周年記念行事実行委員会の検討状況について報告
      - ・調査・評価活動状況等について報告
- (※詳細については事務局備付けの議事録を閲覧願います。)

### 「福祉サービス第三者評価調査者継続」研修

宮城県/社会福祉法人宮城県社会福祉協議会主催による研修会が平成29年2月17～18日の2日間「JKP ガーデンシティ仙台勾当台」に於いて開催され当会から7名受講

### 第16回定期総会のお知らせ

と き 平成29年5月30日(火)13時～  
 ところ 仙台市生涯学習支援センター  
 5階第2セミナー室  
 (旧 仙台市中央市民センター)  
 仙台市宮城野区榴岡 4-1-8  
 Tel:022-295-0403  
 お問い合わせは 一万人市民委員会宮城県民の会  
 事務局まで Tel:022-293-8158

### ～ 平成28年度事業活動状況 ～

- ◆福祉サービス第三者評価調査
  - ・特別養護老人ホーム成仁社の里仙台 10月実施
  - \* 公表結果は一万人市民委員会宮城ホームページ (<http://www.ichimannin.com>) をご覧下さい。
  - ・社会的養護関係施設仙台むつみ荘 11月実施
  - \* 公表結果は全国社会福祉協議会ホームページ (<http://www.shakyo-hyouka.net/>) をご覧下さい。
- ◆介護サービス情報の公表訪問調査
  - 9～3月実施 合計: 413 施設
  - 介護サービス情報の公表訪問調査を9月から開始しました。

・介護老人福祉施設	:	24	施設
・訪問介護	:	61	施設
・訪問入浴介護	:	8	施設
・福祉用具貸与	:	16	施設
・居宅介護支援	:	69	施設
・介護療養型医療施設	:	1	施設
・特定施設入居者	:	9	施設
・通所介護	:	137	施設
・訪問看護	:	10	施設
・介護老人保健施設	:	6	施設
・通所リハビリテーション	:	3	施設
・訪問リハビリテーション	:	5	施設
・認知症対応型共同生活介護	:	49	施設
・小規模多機能型居宅介護	:	9	施設
・複合型サービス	:	1	施設
・定期巡回・随時訪問介護看護	:	5	施設

  - \* 公表結果は、<http://www.kaigokensaku.jp/> をご覧ください。
- ◆地域密着型サービス評価調査
  - 地域密着型サービス外部評価調査を7月から開始しました。
  - ・認知症対応型共同生活介護(グループホーム) 132 施設
- \* 自己評価及び外部評価結果はワムネット、  
<http://www.wam.go.jp/> をご覧ください。

★設立20周年記念会員交流会の案内  
 来る6月16日(金)に仙台市市民活動サポートセンター(サポセン)において、東北文教大学教授八戸宏氏を講師に迎えての記念講演会と会員交流会を開催します

# ホームページがリニューアルされました

<http://www.ichimannin.com>



## ★トップページ(左図)

「法人概要」、「事業概要」、「福祉介護あれこれ」、「事務局だより・お知らせ」の4つにジャンル分けし、その画像をマウスポイントするとそのページの概要とアクセスポイントが表示され、それをクリックすることにより当該ページに移動閲覧できます。

## ★法人概要

当会の「基本理念」、「沿革(あゆみ)」、「役員名簿」等を掲載しています。

## ★事業概要

当会の「情報の公表」、「地域密着型サービス外部評価」、「福祉サービス第三者評価」の評価三事業の活動について掲載しています。

## ★福祉介護あれこれ

「福祉介護豆辞典」、「認知症豆知識」、「成年後見豆知識」など福祉介護に関する用語解説と宮城県内の特別養護老人ホーム59事業所について、「みやぎ介護サービス便利帳」で施設紹介写真、入居定員、利用経費概要、施設の特徴、サービス内容等々を閲覧することができます。

## ★事務局だより・お知らせ

理事会、フォローアップ研修会などイベントの開催の案内など事務局からのお知らせや「ニュースレター」のバックナンバー等を掲載しています。

## ◆よろず相談会のご案内

身近な困りごと、悩みごとなどの相談会を当会顧問の武田貴志弁護士、安田廣治司法書士を相談役に、両先生から法律、成年後見関係の分野に限定せず、生活全般、法律相談などに関する「なんでも」相談していただきます。(無料です)

時間と場所は次のとおりです。

\* 時間: 午後1時～3時(毎回)

\* 場所: テル威尔相談室(一万人市民委員会宮城事務所隣り)

\* 受付電話: 022-293-8158

FAX: 022-293-8230

申し込み締切日は開催日の7日前としますがそれ以降でも有りましたら、連絡願います。

お気軽に相談願います。

### ☆開催日程(29年4月～29年7月)

- |           |     |          |
|-----------|-----|----------|
| ・4月19日(水) | 相談役 | 武田貴志弁護士  |
| ・5月23日(火) | 相談役 | 安田廣治司法書士 |
| ・6月20日(火) | 相談役 | 武田貴志弁護士  |
| ・7月25日(火) | 相談役 | 安田廣治司法書士 |

## ◆成年後見センターのご案内

こんな時には当センターへお気軽に相談下さい。

- ・最近物忘れが多く通帳やお金の管理ができなくなってきた
- ・一人暮らしで日常生活や身の管理など不安
- ・介護サービスを受けたり病院を受診するのに必要な契約や手続きが一人ではできず不安
- ・離れて暮らしている親の判断能力が低下してきている

【受付時間】

・月～金(土・日・祝日を除く) 9:00～17:00

【受付電話】

・電話: 022-293-8158

特定非営利活動法人 介護の社会化を進める一万人市民委員会宮城県民の会  
一万人市民委員会成年後見センターみやぎ



# ペットは長年の相棒

常任理事 小山 照子

## 介護福祉について今、思う事

八七歳で特養への週一回のボランティアに行っている知人がいる。同年代の入居者との話し相手に喜ばれて、本人も輝いている。人それぞれできることは年齢に関係なくあるという事を、あらためて実感した。そしてそれを受け入れてくれた介護施設と、同行している娘さんの深い炯眼には感心するばかりである。

一人暮らしでがんばっていた体の不自由な猫友の〇さんも、ついに特養に入ることになった。差し当たって困った愛猫のこと、同伴で入居する施設はない。

静かな生活での唯一の慰めと癒しになっていた長年の相棒との別れは切ないもので、何とかならないものかと考えてしまう。同じ境遇の我が身も人ごととは思えない。すぐには無理でも、追々ペット同伴の施設ができるという切に願う。ペットブームの時代、今後益々考えていく必要があると感じているのですが、人は何時でも自分が

必要とされている実感と、居場所があればこの超高齢化社会を生き抜いていけると思うし、介護予防の一助にもなると思う。

## 私の健康法

認知症予防と称して結構出歩くものとしては、敬老乗車券をいただき大変感謝している。近くに地下鉄が出来便利になったが、駅までの一五分間はなるべく歩くようにしている。スポーツジムに行くより、ついでながら族としてはテレビを見ながらの足のストレッチや複式深呼吸で凌ぎ、フットコロにも優しい。

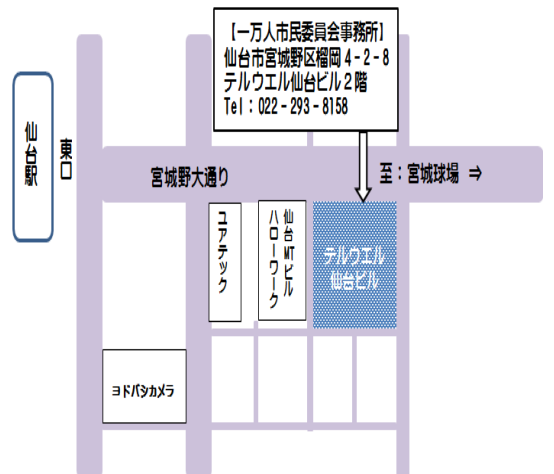
忘れた！や、考えられない様な失敗談も面白がって笑って、生活する事でしようか？

## 「ニューステーターについて一言」

最近のカラー印刷の見事さと硬軟まざった記事の内容に、いつも皆さまの御苦勞を思い、おいに楽しみにしております。

## 【編集後記】

桜咲く季節となりました。4月は新年度の始まりです。仙台市で「新しい総合事業」がスタートします。(同封資料参照)いつまでも元気で楽しく、住み慣れた地域で暮らしで行くために介護予防を重視したこの事業を上手に利用していきましょう。本誌に記載しましたように「地域包括支援システム」の一環であるほっとサロン・カフェにおじゃまして来ました。元気で明るい方々とのおしゃべりと笑いで、いつも元気をもらってきます。皆様も地域の集まりに出かけてみては如何でしょうか。時には自分の特技や趣味を活かしての参加もいいと思います。一万人市民委員会のホームページがリニューアルしました。マウスクリックで色々なページに移動する、とても楽しいホームページです。2年前からのニュースレターを見る事が出来ます。素晴らしい！ぜひ開けて見て下さい。5月に総会、6月に20周年記念行事が開催されます。創立者である故大川昭雄前代表(昨年逝去)がとても楽しみにしておられました。沢山の参加をお待ちしております。(前田)



特定非営利活動法人  
介護の社会化を進める  
一万人市民委員会 宮城県民の会  
〒983-0852  
仙台市宮城野区榴岡4-2-8 テルエル仙台ビル2階  
Tel:022-293-8158 Fax:022-293-8230  
ホームページ: <http://www.ichimannin.com>  
Email: [ichimannin@alpha.ocn.ne.jp](mailto:ichimannin@alpha.ocn.ne.jp)

編集委員: 荒井勝子 兼平幸雄 栗原節子 團 順子 前田泰子